

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	かどるあっぷ			
○保護者評価実施期間	令和7年 1月30日 ~ 令和7年 2月 10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数)	21名
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 10日 ~ 令和7年 2月 21日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	10名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月12日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の質	かどるあっぷの良いところは何かと聞かれれば、迷うことなく「職員の質」と答えられるほど素晴らしい職員に恵まれている。経験と資格のある有能な職員を多く配置し、法人内外の研修も充実させている。また、職場環境を整備し、働きやすい職場づくりを行っている。	有資格者による専門的な計画に基づく支援。経験豊かな職員による安心の支援。離職率も低く働きやすい職場は、職員に精神的余裕を与え、温かく優しい支援につながっている。今後も職員間のコミュニケーションを充実する取り組みを行い、風通しのよい職場環境作りを意識する。
2	個別支援計画、支援プログラムの充実	計画やプログラムの作成は、日々の職員間の情報共有、細かな支援の振り返り、利用者個々の特性の理解のもとに行われている。	利用者1人1人が抱えている困り感の原因を知り、本人、家族のニーズに合った支援目標になるように考えていく。
3	関係機関、保護者との連携	放課後等デイサービス事業所として約12年の実績があり、ご利用者やご家族からの信頼が厚い。母体である法人は障害児者の親の会であり、市の委員会等にも参画させていただき地域に根差した活動をしている。それらの経験や実績を生かし、障がいのある方の権利擁護に力を入れ、保護者からの相談に親身にのっている。	これからも障がいのある方の権利擁護に努め、地域に根差した事業運営を行う。自立支援協議会等への積極的参加、地域課題の発信等も行い保護者の方々への周知もしっかりと行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	きょうだい・ペアレントトレーニングを含めた家族支援	利用者支援に関する知識、技術、情報量等には自信があるものの、家族支援までは十分に行き届いていなかった	親の会が持つ情報等も積極的に発信していく。また、ペアレントトレーニングに関する研修にも積極的に参加する。
2	情報発信力	伝えている・伝わっているつもりになっていた	対面での情報提供は有効であると考えられるので、書面等での一方的な方法だけでなく、特に重要な件に関しては口頭での説明等を行い丁寧な情報提供を心掛け、実行していく。
3			